

2023 年度

立川市

在住外国人アンケート調査

報 告 書

2024(令和6)年4月

立 川 市

目次

第1章 立川市在住外国人アンケート調査の概要

1. アンケート調査の概要	1
2. 参考 2018年調査の概要	2
3. 立川市の外国人住民の概要	3

第2章 調査結果

1. 回答者の属性	4
2. 回答者自身について	6
3. 立川市での生活について	8
4. 災害時の対応について	14
5. 日本語について	16
6. 子どもについて	21
7. 自由記述	22

第3章 資料

1. 調査票（日本語ルビ付き）	26
2. 調査票（英語・中国語・韓国／朝鮮語・ベトナム語）	32



第1章 立川市在住外国人アンケート調査の概要

1. アンケート調査の概要

- (1) 名称 立川市在住外国人アンケート調査
- (2) 目的 本調査は、2025(令和7)年度を初年度とする「立川市第5次多文化共生推進プラン」策定のための基礎資料として、市内在住外国人の生活上の問題点等を把握し、今後の立川市の多文化共生施策に反映させ、外国人等が暮らしやすいまちづくりを目指すことを目的として実施した。
- (3) 地域 立川市全域
- (4) 期間 2023(令和5)年10月～11月
- (5) 対象者 市内在住の外国人住民
- (6) 調査票 日本語(ルビ付き)、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語を使用
- (7) 調査方法 郵送及び面接(詳細は以下のとおり)

図表1-1-1 郵送及び面接の調査方法

	郵送による調査		面接による調査
標本数	住民基本台帳より、18歳以上の外国人1,000人を無作為抽出		30人 (日本語教室20人,その他10人)
期間	2023年10月5日～26日		2023年9月15日～11月30日
回収数	郵送	LoGoフォーム	30人
	144人	74人	
合計 248人			

※面接による調査は、特定非営利活動法人たちかわ多文化共生センターに委託して実施。

参考：言語別回答数(郵送による調査) (人)

	郵送	LoGoフォーム	合計
日本語	78	31	109
英語	36	14	50
中国語	12	15	27
韓国・朝鮮語	7	7	14
ベトナム語	11	7	18
合計	144	74	218

(8) 集計方法

- 集計は、小数点第2位を四捨五入して表示しているため、数値の合計が100.0%と
ならない場合がある。
- 基数となる実数は、Nとして表示してある。

2. 参考 2018(平成30)年調査の概要

立川市は、過去(2018年)にも調査を行っている。分析については、必要に応じて2018年の調査結果と2023年の調査結果を比較する。

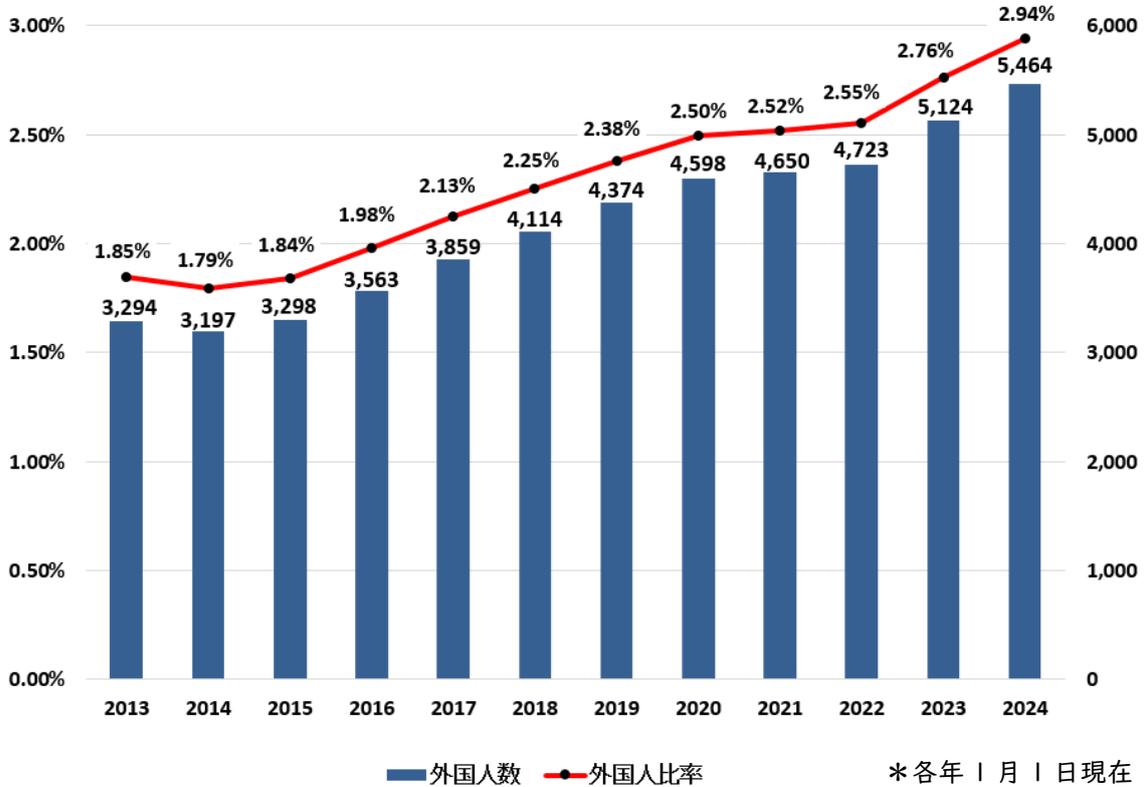
2018年調査の概要は、以下のとおりである。

図表 1-2-1 2018(平成30)年調査の概要

	郵送による調査	面接による調査
標本数	住民基本台帳より、18歳以上の外国人1,000人を無作為抽出	30人 (日本語教室20人,その他10人)
期 間	2018年11月13日~28日	2018年10月4日~12月28日
回収数	164人	30人
	合計 194人	

3. 立川市の外国人住民の概要

図表 1-3-1 立川市の外国人人数及び外国人人口比率の推移 (2013年～2024年)



図表 1-3-2 立川市の国籍別外国人人数

*2023(令和5)年1月1日現在

国籍(地域別)	人数(人)	割合(%)
中国	2,100	41.0
韓国	727	14.2
ベトナム	508	9.9
フィリピン	398	7.8
ネパール	268	5.2
その他アジア	610	11.9
ヨーロッパ	137	2.7
北米	202	3.9
南米	109	2.1
アフリカ	38	0.7
オセアニア	25	0.5
その他	2	0.04
合計	5,124	—

図表 1-3-3 年齢構成の比較

*2023(令和5)年9月1日現在

	外国人	全体
14歳以下	364人 6.81%	21,289人 11.46%
15～64歳	4,586人 85.80%	118,514人 63.79%
65歳以上	395人 7.39%	45,977人 24.75%
合計	5,345人	185,780人

2014年以降、立川市の外国人人口は増加している。立川市では、2021年中にベトナムがフィリピンを抜いて3番目に多い国となっている。

年齢構成では、全体と比較して生産年齢人口の割合が高い。

第2章 調査結果

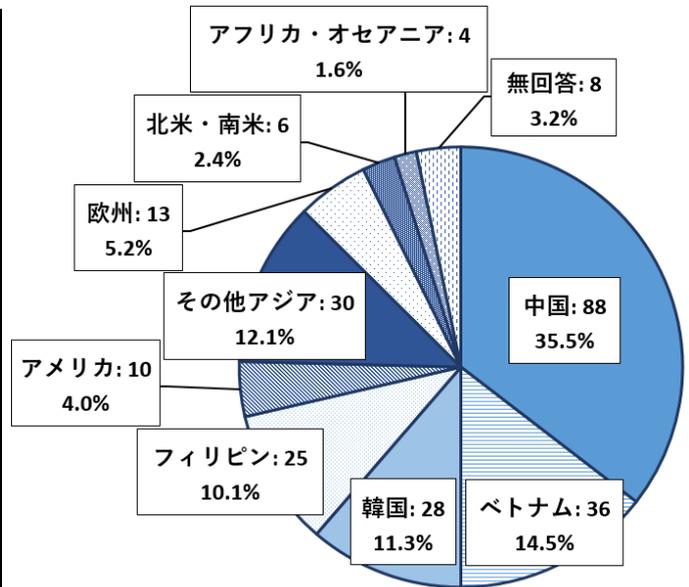
1. 回答者の属性

(1) 国籍

中国	88
ベトナム	36
韓国	28
フィリピン	25
アメリカ	10
タイ	8
インドネシア	5
台湾	5
イギリス	4
ドイツ	3
ブラジル	3
フランス	3
日本	3
インド	2
スリランカ	2

(人)

ネパール	2
オーストラリア	1
ガーナ	1
カンボジア	1
コロンビア	1
コンゴ共和国	1
スウェーデン	1
トーゴ	1
ペルー	1
ミャンマー	1
メキシコ	1
モンゴル	1
ルーマニア	1
ロシア	1
無回答	8



N = 248

(2) 母語

英語	21
中国語	95
韓国・朝鮮語	23
ベトナム語	36
タガログ語	22

(人)

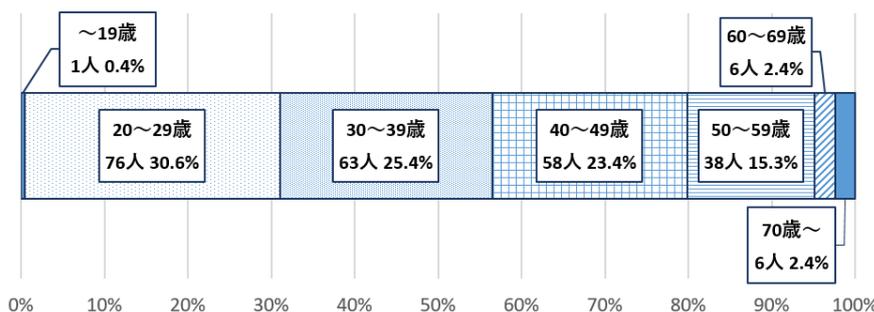
ネパール語	3
インドネシア語	5
ポルトガル語	4
日本語	7
その他	32

【その他】タイ語 8、フランス語 5、スペイン語 3、モンゴル語 3、シンハラ語 2、ドイツ語 2、ヒンディ語 2、クメール語 1、ルーマニア語 1、スウェーデン語 1、ミャンマー語 1、ロシア語 1、広東語 1、無回答 1

回答者の国籍は、「中国」が一番多く、次に「ベトナム」「韓国」の順で、上位3か国で6割を超えている。立川市の国籍別外国人数は、中国・韓国・ベトナムの順に多く、同じく3か国で6割を超えるため、概ね立川市の外国人住民を代表するものとなっている。

回答者の母語は、回答者の国籍を反映して「中国語」が一番多く、次に「ベトナム語」「韓国・朝鮮語」「タガログ語」の順となっている。

(3) 年代



回答者の年代は、20歳代と30歳代で過半数を超える。60歳以上が、前回(H30: 12.3%)と比較して減少している。

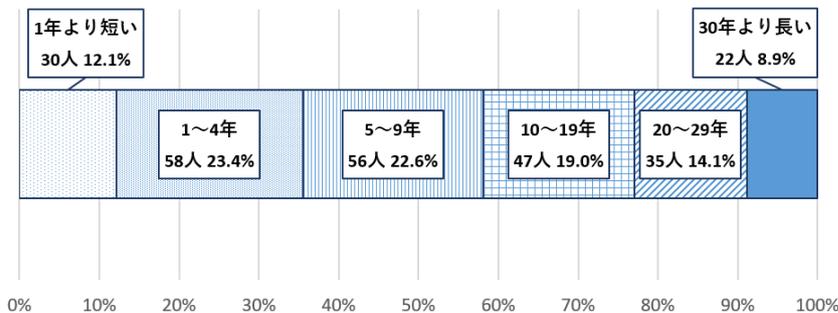
(4) 在留資格

特別永住者	16人	6.5%	家族滞在	11人	4.4%
永住者*	63人	25.4%	技能実習	21人	8.5%
定住者*	12人	4.8%	特定技能	8人	3.2%
日本人の配偶者等*	26人	10.5%	技能	9人	3.6%
永住者の配偶者等*	4人	1.6%	特定活動	4人	1.6%
留学	25人	10.1%	その他	19人	7.7%
技術・人文知識・国際業務	28人	11.3%	無回答	2人	0.8%

【その他】
 経営・管理 3、
 医療 3、教育 3、
 高度専門職 2、
 企業内転勤 2、教授 1、
 介護 1、文化活動 1、
 帰化 3

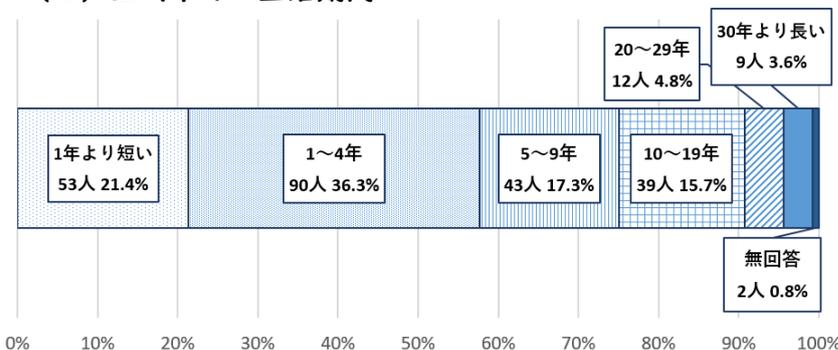
在留資格では、「永住者」が最も多く、次いで「技術・人文知識・国際業務」「日本人の配偶者等」「留学」の順となっている。特別永住者 6.5%、「身分・地位に基づく資格*」48.8%で過半数を超えており、安定的な在留資格で居住している人が多い。

(5) 日本での生活期間



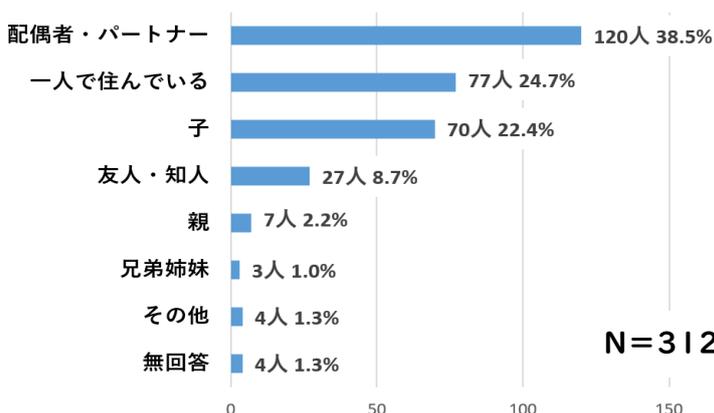
来日後 10 年未満の人が 58.1%、10 年以上の人が 41.9% になっており、前回 (H30) の割合とほぼ変わっていない。ベトナムの方は、8 割以上が 5 年未満と回答している。

(6) 立川市での生活期間



日本での生活期間と比較して、期間の短い人の割合が高く、5 年未満が 57.7%、10 年未満が 75%であった。

(7) 同居家族 (複数回答あり)



■ 「在留資格」との関係

(人)

	配偶者等	一人暮らし	子	友人・知人	親	兄弟・姉妹	その他	無回答	合計
特別永住者	10	4	6	0	1	1	0	0	22
永住者*	41	11	30	3	4	0	0	0	89
定住者*	5	4	5	1	0	0	0	0	15
日本人の配偶者等*	25	0	11	0	1	0	0	0	37
永住者の配偶者等*	3	0	1	0	0	0	0	1	5
留学	1	20	0	1	0	2	0	1	25
技・人・国	11	14	6	2	0	0	0	1	34
家族滞在	10	0	5	0	1	0	0	0	16
技能実習	0	4	0	14	0	0	3	0	21
特定技能	0	5	0	3	0	0	0	0	8
技能	2	3	2	3	0	0	0	1	11
特定活動	1	2	0	0	0	0	0	0	3
その他	11	9	4	0	0	0	0	0	24
無回答		1					1	0	2
合計	120	77	70	27	7	3	4	4	312

全体では、「配偶者・パートナー」と住んでいる人が一番多い。

「一人で住んでいる」人の割合は、前回(H30：15.7%)と比較して増加している。

「特別永住者」「身分・地位に基づく資格*」の人は、「配偶者等」「子」と住んでいる人が多く、「一人で住んでいる」人は、「留学」の人が一番多い。また、「技能実習」の人は「友人・知人」と住んでいる人が多いことがわかる。

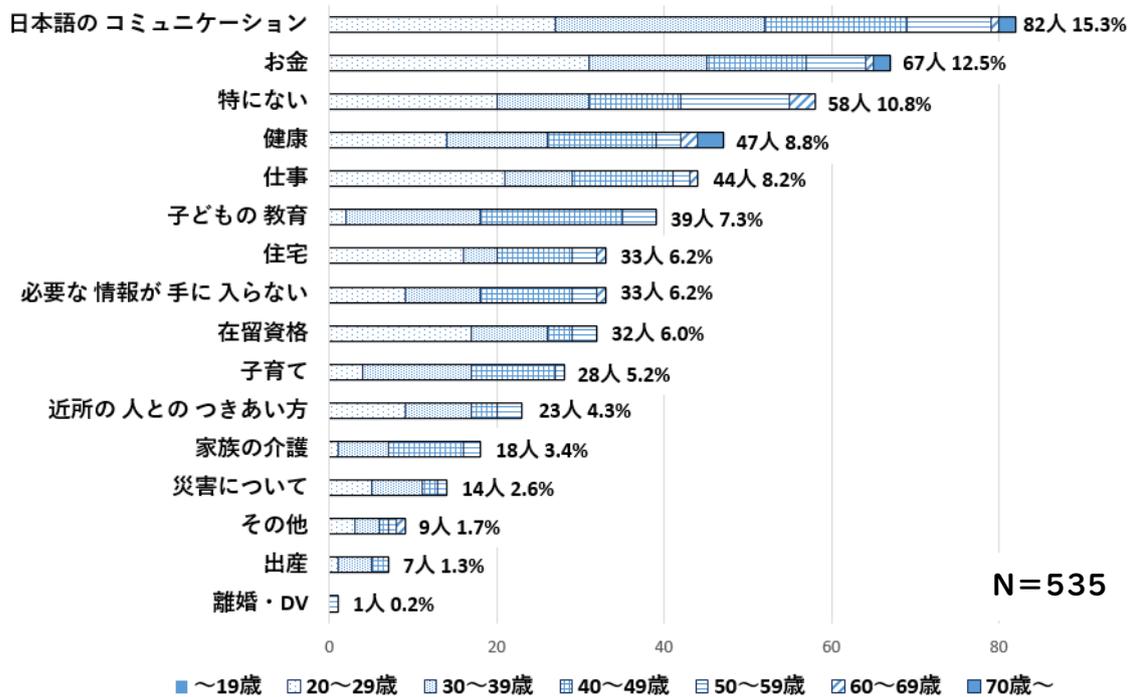
2. 回答者自身について

今、困っていることはなにですか。(あてはまるものを全て選択)

	回答数 (人)	構成比率 (%)
日本語のコミュニケーション	82	15.3%
お金	67	12.5%
特にない	58	10.8%
健康	47	8.8%
仕事	44	8.2%
子どもの教育	39	7.3%
住宅	33	6.2%
必要な情報が手に入らない	33	6.2%

	回答数 (人)	構成比率 (%)
在留資格	32	6.0%
子育て	28	5.2%
近所の人とのつきあい方	23	4.3%
家族の介護	18	3.4%
災害について	14	2.6%
出産	7	1.3%
離婚・DV	1	0.2%
その他	9	1.7%

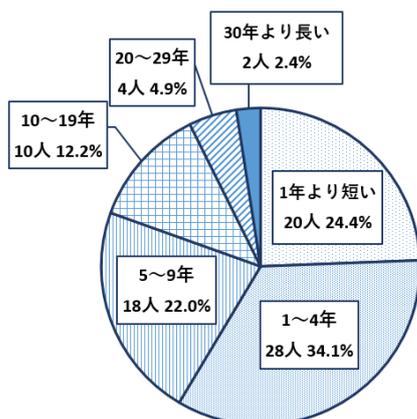
■ 「年代」との関係



■ 「国籍」との関係

	(人)	日本語のコミュニケーション	お金	特にない	健康	仕事
中国	88	27(30.7%)	16(18.2%)	20(22.7%)	18(20.5%)	19(21.6%)
韓国	28	3(10.7%)	11(39.3%)	9(32.1%)	8(28.6%)	4(14.3%)
その他アジア	88	33(37.5%)	29(33.0%)	16(18.2%)	9(10.2%)	13(14.8%)
北米・南米	16	8(50.0%)	3(18.8%)	4(25.0%)	6(37.5%)	5(31.3%)
欧州等	17	9(52.9%)	6(35.3%)	4(23.5%)	5(29.4%)	2(11.8%)
日本	3	0	0	3(100%)	0	0
無回答	8	2(25.0%)	2(25.0%)	2(25.0%)	1(12.5%)	1(12.5%)

■ 「日本語のコミュニケーション」と「日本での生活期間」の関係



困っていることは、「日本語のコミュニケーション」が一番多く、次いで「お金」という回答が多い。一方で「特にない」と回答した方も多かった。

国籍との関係では、韓国以外の分類で「日本語のコミュニケーション」が一番高い。

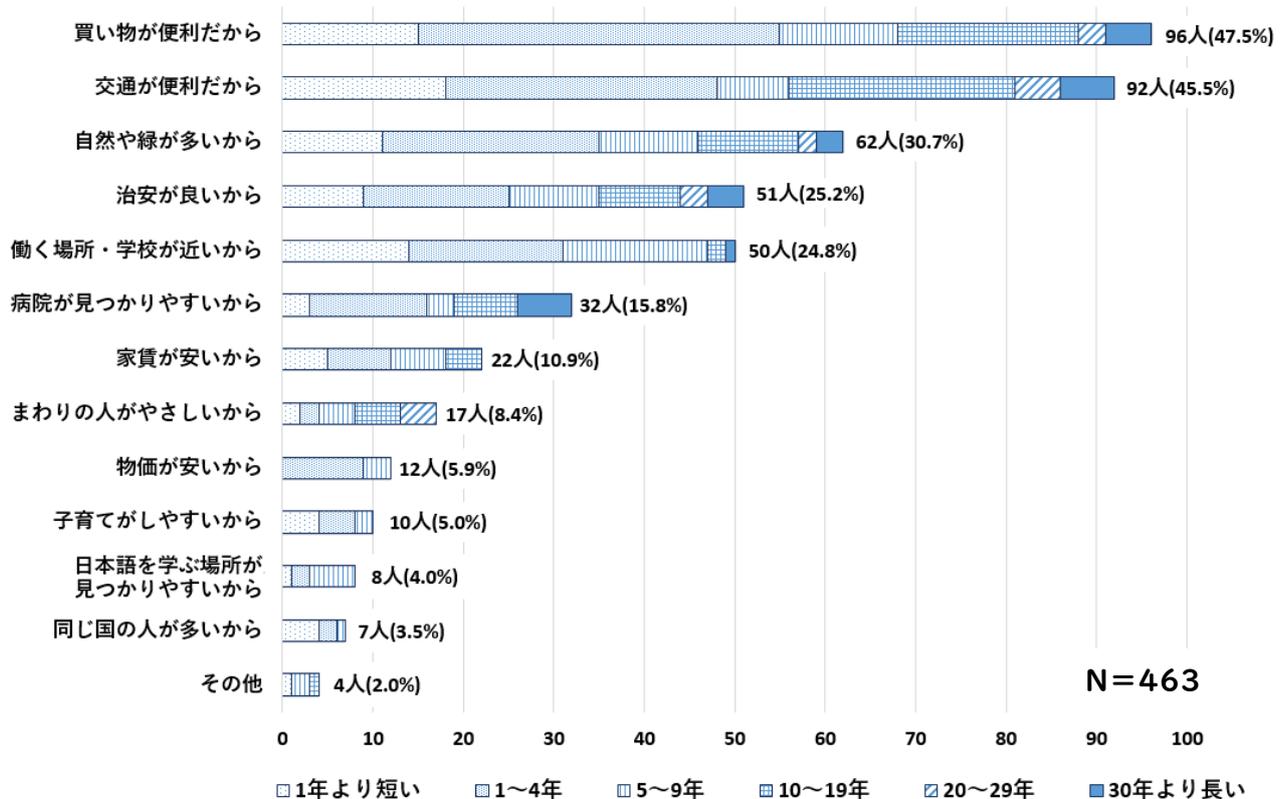
日本語のコミュニケーションと回答した方の日本での生活期間の割合は、「5年未満」が58.5%と半数を超えているが、「10年以上」の方も20%弱いることがわかる。

3. 立川市での生活について

これからも立川市に住みたいですか。

住みたい	202人	(82.8%)
違うところに移りたい	14人	(5.7%)
わからない	28人	(11.5%)

これからも立川市に住みたい理由（3つまで選択）



その他：大きな災害（台風、地震）がなかった。家族と住む家を購入している。

8割以上の方が、「これからも立川市に住みたい」と回答した。買い物・交通の利便性を理由にする人が多かったが、自然や緑が多いからと回答した人も6割を超え、交通の要衝であることに加え、国営昭和記念公園等の自然や緑の豊かさが、住み続けたい理由となっていることがわかる。

一方、違うところに移りたい理由には、交通が不便、家賃・物価が高いが挙げられた。

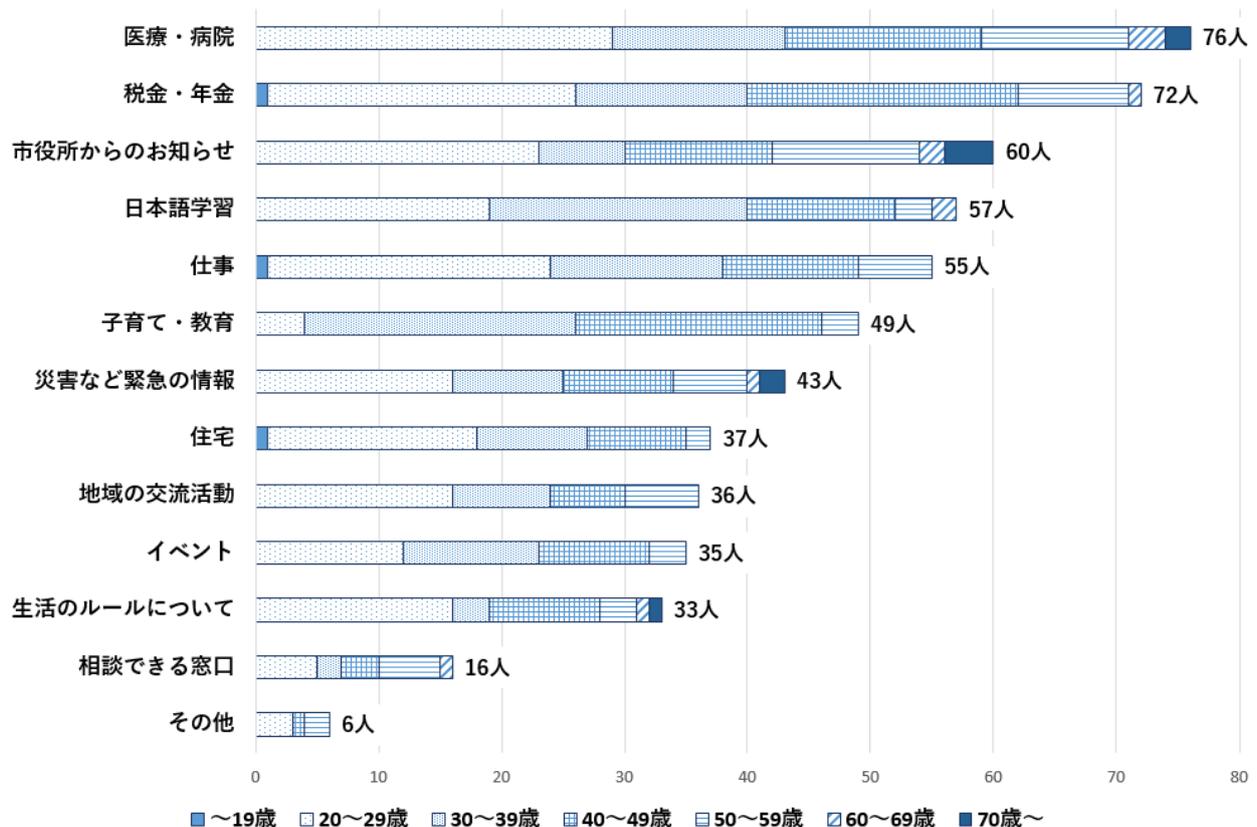
どのような情報が必要ですか。(3つまで選択)

	回答数 (人)	構成比率 (%)
医療・病院	76	13.2%
税金・年金	72	12.5%
市役所からのお知らせ	60	10.4%
日本語学習	57	9.9%
仕事	55	9.6%
子育て・教育	49	8.5%
災害など緊急の情報	43	7.5%
住宅	37	6.4%
地域の交流活動	36	6.3%
イベント	35	6.1%
生活のルールについて	33	5.7%
相談できる窓口	16	2.8%
その他	6	1.0%

N=575

(無回答：16)

■ 「年代」との関係



どの年齢層も「医療・病院」の情報を必要とする人が比較的多い。30・40歳代は「子育て・教育」の情報を求めていることがわかる。

必要な情報をどのように手に入れますか。(あてはまるものを全て選択)

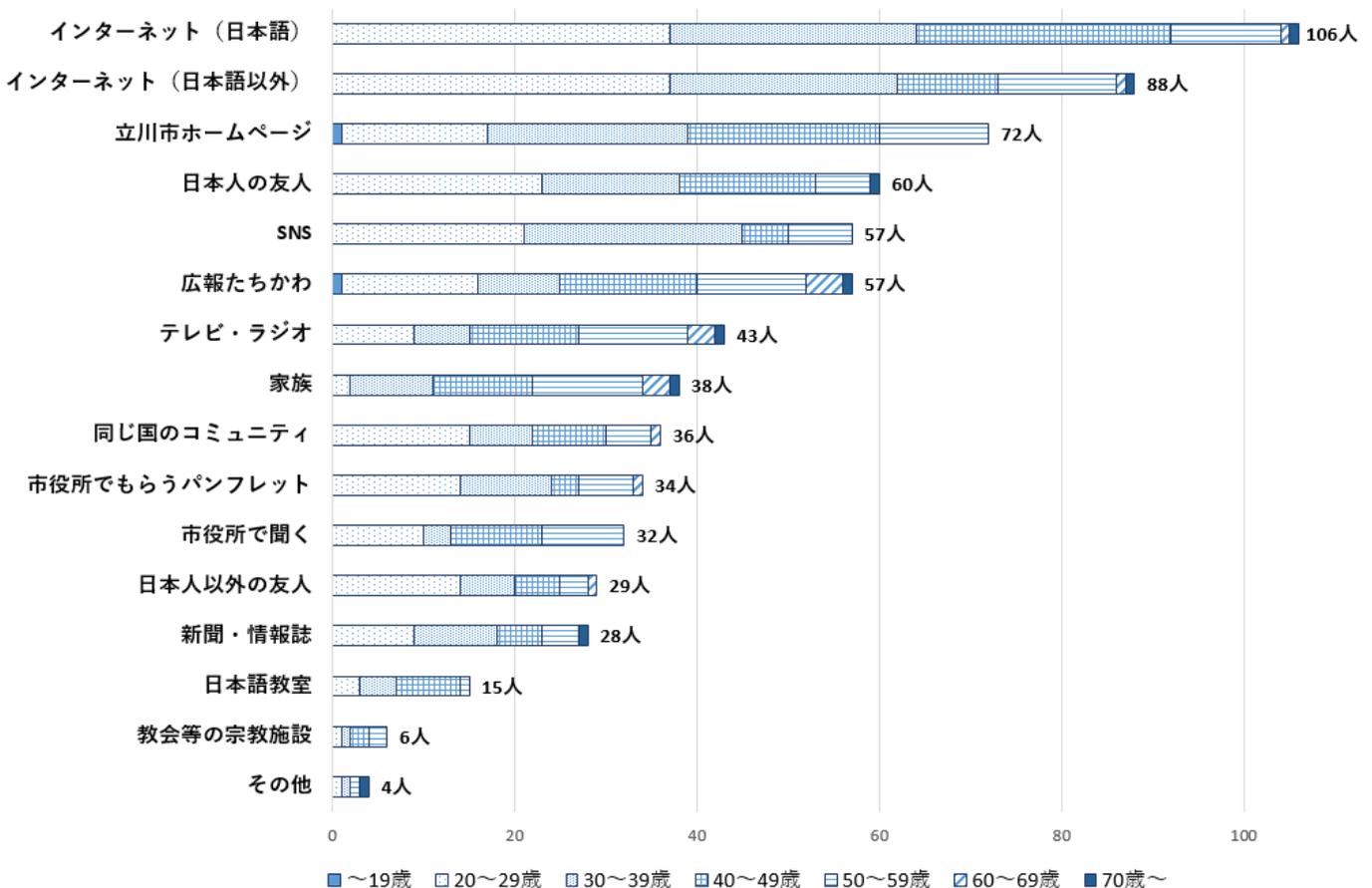
	回答数 (人)	構成比率 (%)
インターネット（日本語）	106	15.0%
インターネット（日本語以外）	88	12.5%
立川市ホームページ	72	10.2%
日本人の友人	60	8.5%
広報たちかわ	57	8.1%
SNS	57	8.1%
テレビ・ラジオ	43	6.1%
家族	38	5.4%
同じ国のコミュニティ	36	5.1%
市役所でもらうパンフレット	34	4.8%
市役所で聞く	32	4.5%
日本人以外の友人	29	4.1%
新聞・情報誌	28	4.0%
日本語教室	15	2.1%
教会等の宗教施設	6	0.9%
その他	4	0.6%

(無回答：8)

20～40歳代で、「インターネット（日本語）」と回答した人が一番多く、回答者（248人）に対する割合では、前回（H30：24.2%）→今回（42.7%）と増加している。一方で、「日本人の友人」前回（H30：33.5%）→今回（24.2%）、「家族」前回（H30：32.5%）→今回（15.3%）と減少しており、対面での情報共有の機会が減っていることがわかる。

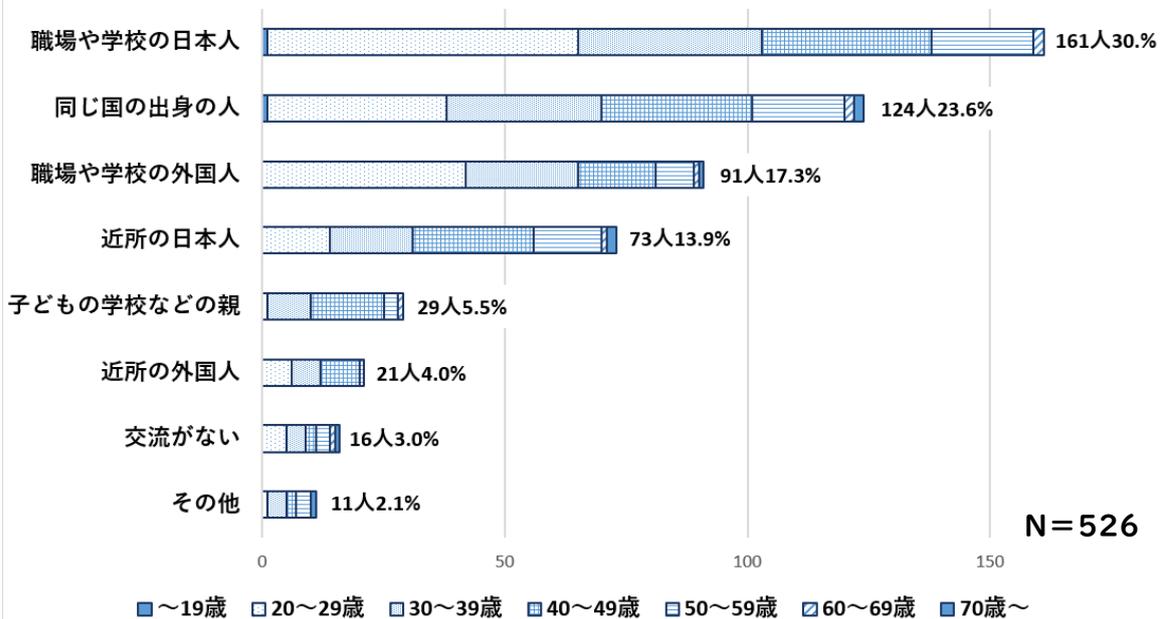
N=705

■ 「年代」との関係



普段どのような人と交流がありますか。(あてはまるものを全て選択)

「年代」との関係

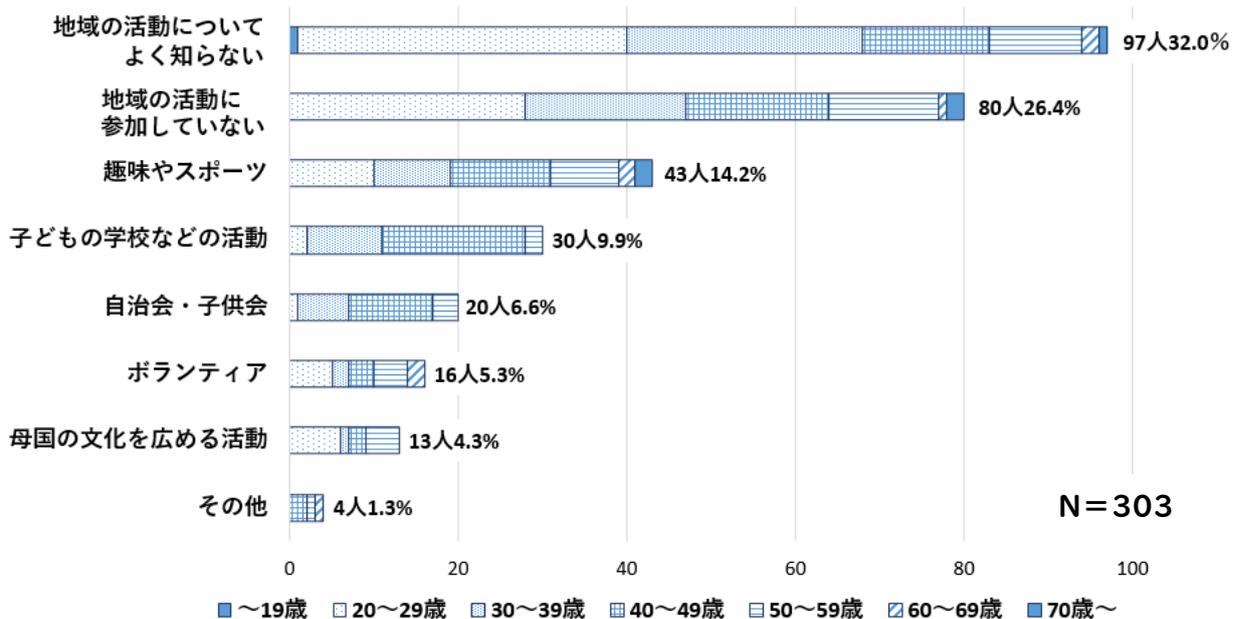


普段の生活では、「職場や学校の日本人」と交流がある人が一番多いが、一方で「同じ国の出身の人」と交流していると回答した人も多かった。

「職場や学校の日本人」と回答した人は、年代が上がるほど割合が低くなる。「同じ国の出身の人」と回答した人は、どの年代も半数位おり、年代による差はあまりない。

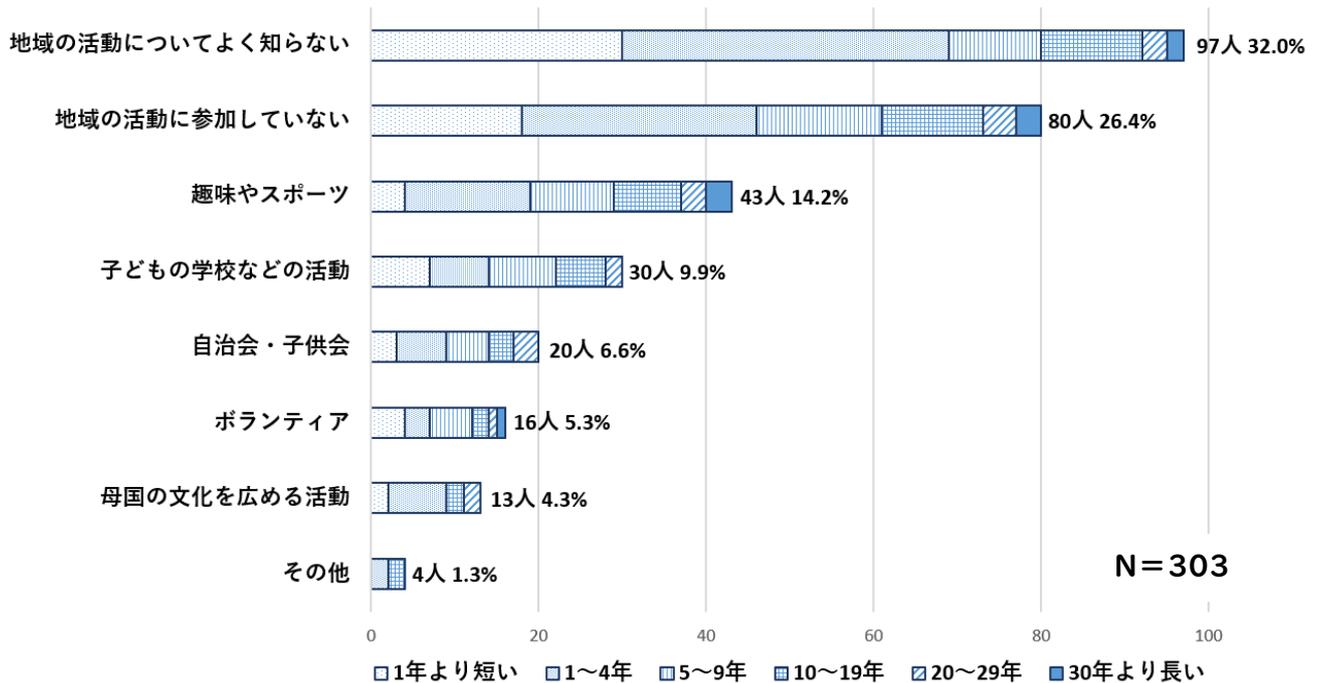
地域の活動に参加していますか。(あてはまるものを全て選択)

「年代」との関係



「地域の活動をよく知らない」と回答した人は年代が上がるほど割合が低くなる。40歳代では、「子どもの学校など」「自治会・子供会」と回答した人の割合が高い。

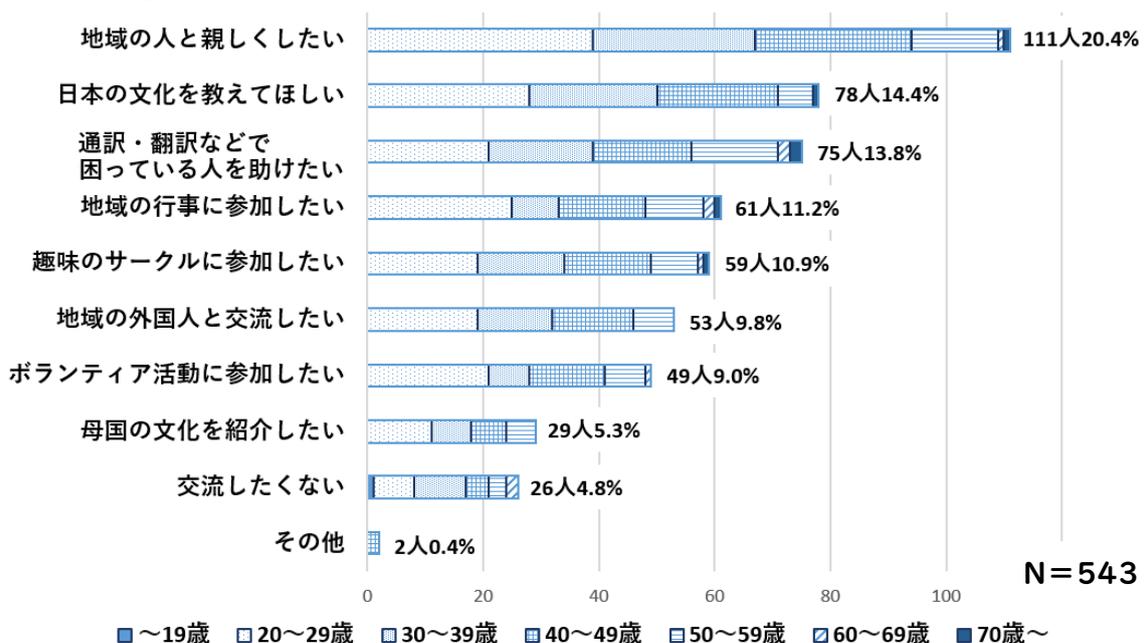
■ 「立川市での生活期間」との関係



立川市での生活期間が1年未満の人は半数以上が、「地域の活動をよく知らない」と回答している。「地域の活動に参加していない」と回答した人の割合は、どの期間でも3割前後おり、差はあまりない。

地域でどのような交流がしたいですか。(あてはまるものを全て選択)

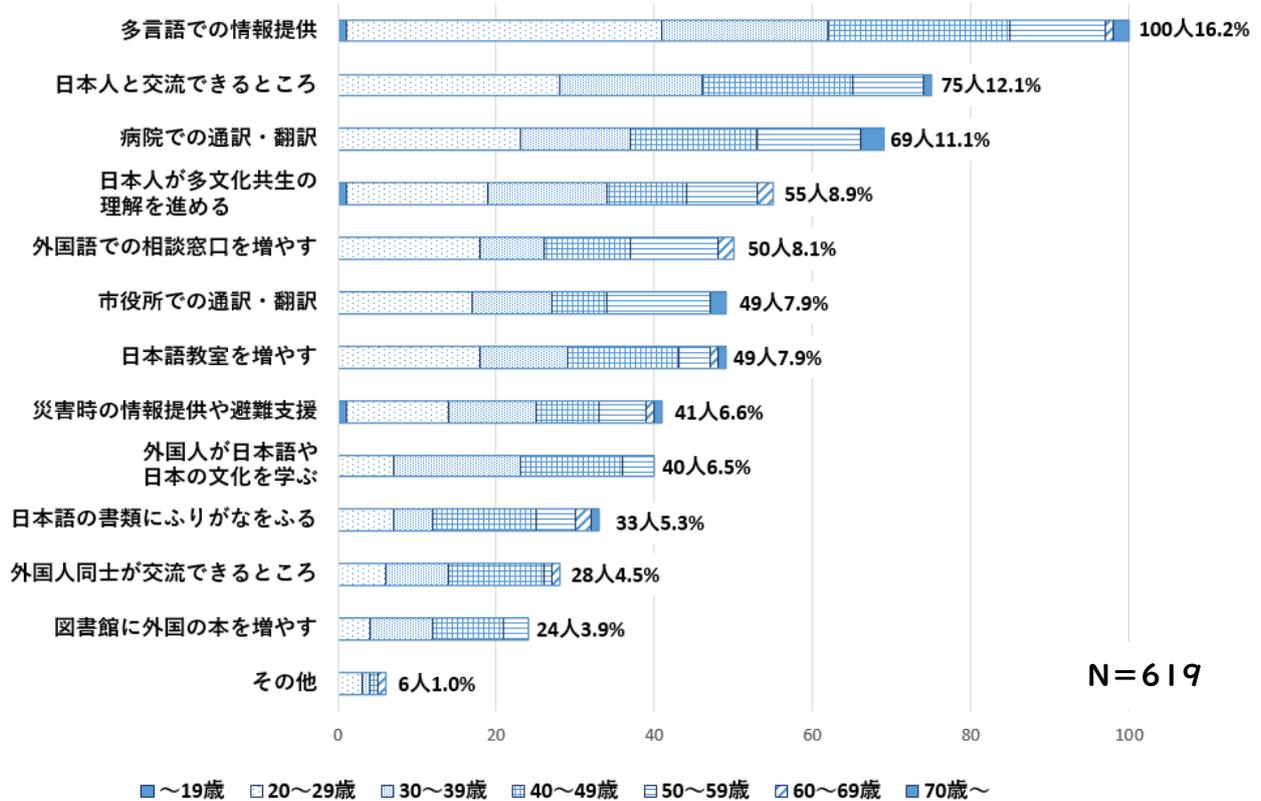
■ 「年代」との関係



「地域の人と親しくしたい」と回答した人が一番多く、特に20歳代では半数を超えた。「通訳・翻訳などで困っている人を助けてほしい」「ボランティア活動に参加したい」を合わせると全体の半数が誰かのために活動したいと考えていることがわかる。

外国人もくらしやすい立川市にするために必要なことは何ですか（3つまで選択）

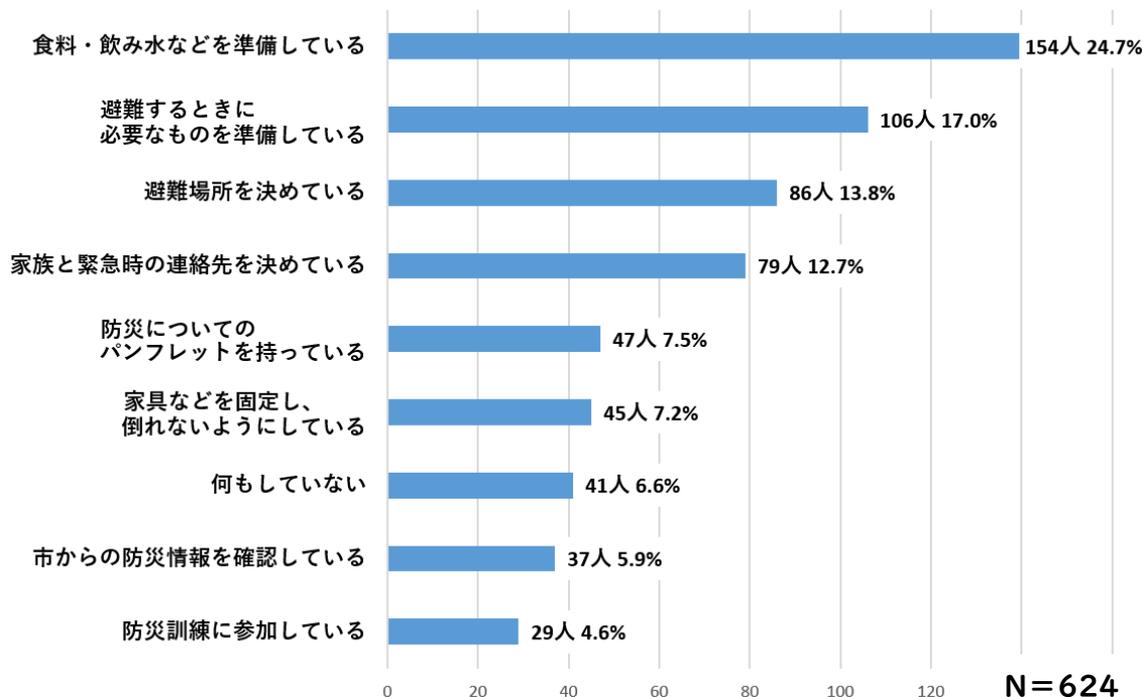
■ 「年代」との関係



「多言語での情報提供」と回答した人がどの年代でも一番多く、特に20歳代では半数を超えた。20~40歳代では、「日本人と交流できる場所」が次いで多いが、50歳代以上は「病院での通訳・翻訳」と回答した人が多い。

4. 災害時の対応について

災害が起きたときのために準備しているものは何ですか。(あてはまるものを全て選択)



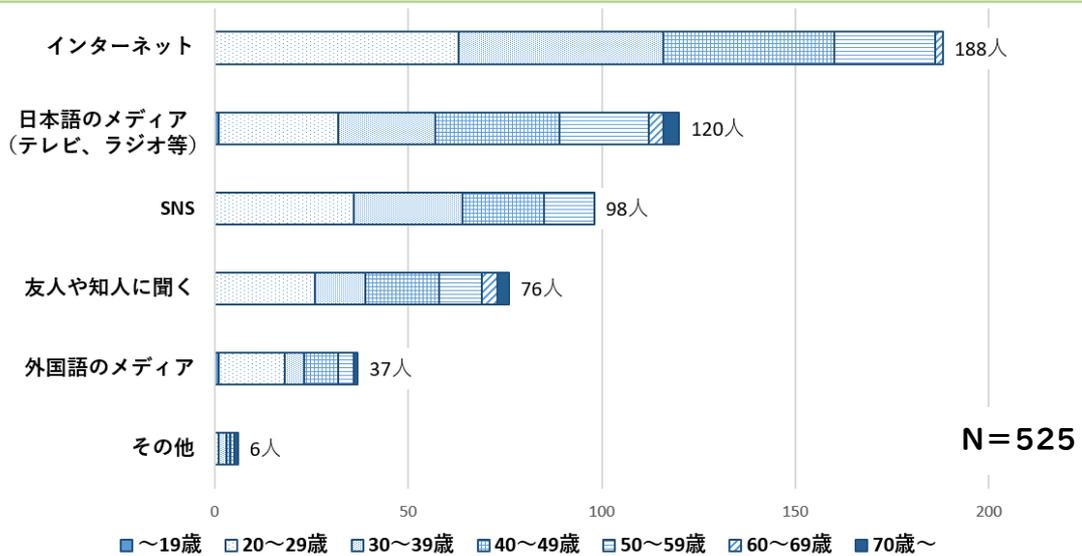
■ 「何もしていない」と回答した人の「日本での生活期間」との関係

日本での生活期間	何もしていない	全体数	割合
1年より短い	10人	30人	33.3%
1～4年	11人	58人	19.0%
5～9年	8人	56人	14.3%
10～19年	7人	47人	14.9%
20～29年	0人	35人	0.0%
30年より長い	5人	22人	22.7%

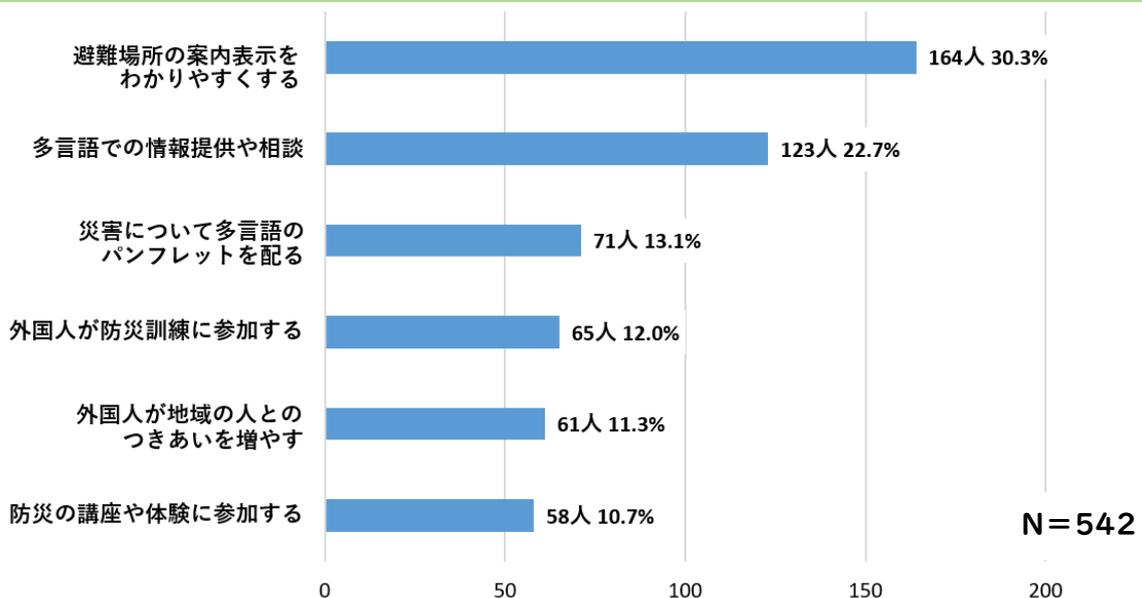
食料・飲み水などを準備している人が一番多く、全体の6割を超えた。

日本での生活期間が1年より短い人は、災害が起きた時の準備を「何もしていない」と回答した人の割合が高い。

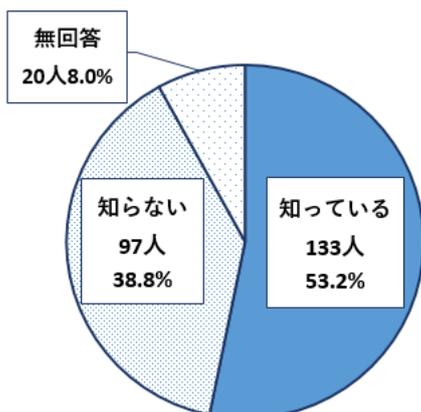
災害が起きた時にどのように情報を手に入れますか。(あてはまるものを全て選択)



災害が起きた時に困らないために何が必要ですか。(あてはまるものを全て選択)



避難所を知っていますか。

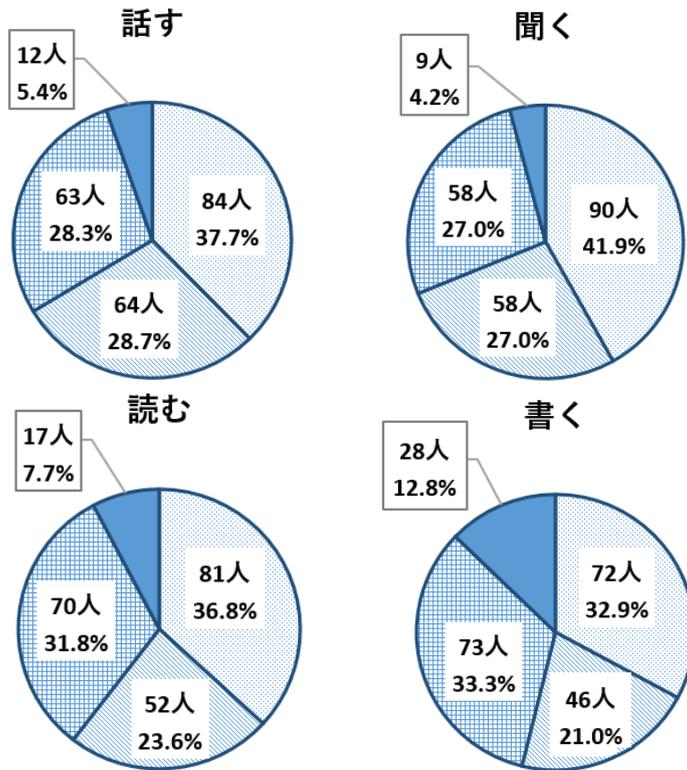


災害が起きた時の情報の入手方法は、20・30歳代は「インターネット」が多く、年代が上がるにつれ「日本語のメディア」「友人や知人に聞く」の割合が多くなる。

災害が起きた時に困らないために必要なことは、「避難所の案内表示をわかりやすくする」「多言語での情報提供や相談」が多く、災害時は多言語での対応を求める人が多いことがわかる。

5. 日本語について

あなたはどのくらい日本語ができますか。



「聞く」「話す」「読む」は、「できる」「だいたいできる」と回答した人が6割を超えるのに対し、「書く」は53.0%と難しさを感じる人が多く、「できない」と回答する人も多い。

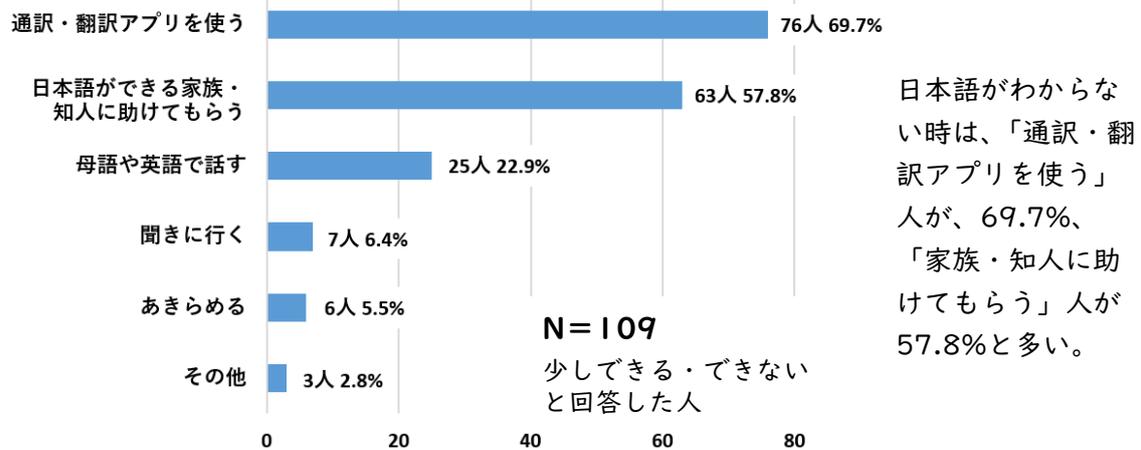
「聞く」「話す」「読む」は、「日本での生活期間」が5年を超えると「できる」と回答する人が一番多くなるが、「書く」は10年以上で「できる」と回答する人が一番多くなることから、習得に時間がかかることがわかる。

■ できる ■ だいたいできる ■ すこしできる ■ できない

■ 「日本での生活期間」との関係

		1年未満	1~4年	5~9年	10~19年	20~29年	30年以上	合計	N
聞く	できる	4	15	22	23	17	9	90	215
	だいたいできる	8	14	11	15	8	2	58	
	すこしできる	14	23	14	2	4	1	58	
	できない	3	1	4	1	0	0	9	
話す	できる	5	14	19	21	16	9	84	223
	だいたいできる	5	16	15	13	11	4	64	
	すこしできる	14	23	14	6	5	1	63	
	できない	5	2	4	1	0	0	12	
読む	できる	6	17	19	19	14	6	81	220
	だいたいできる	4	14	14	8	9	3	52	
	すこしできる	15	22	15	10	6	2	70	
	できない	4	1	5	4	2	1	17	
書く	できる	4	13	17	18	15	5	72	219
	だいたいできる	5	15	10	7	6	3	46	
	すこしできる	14	24	18	8	6	3	73	
	できない	6	2	7	7	5	1	28	

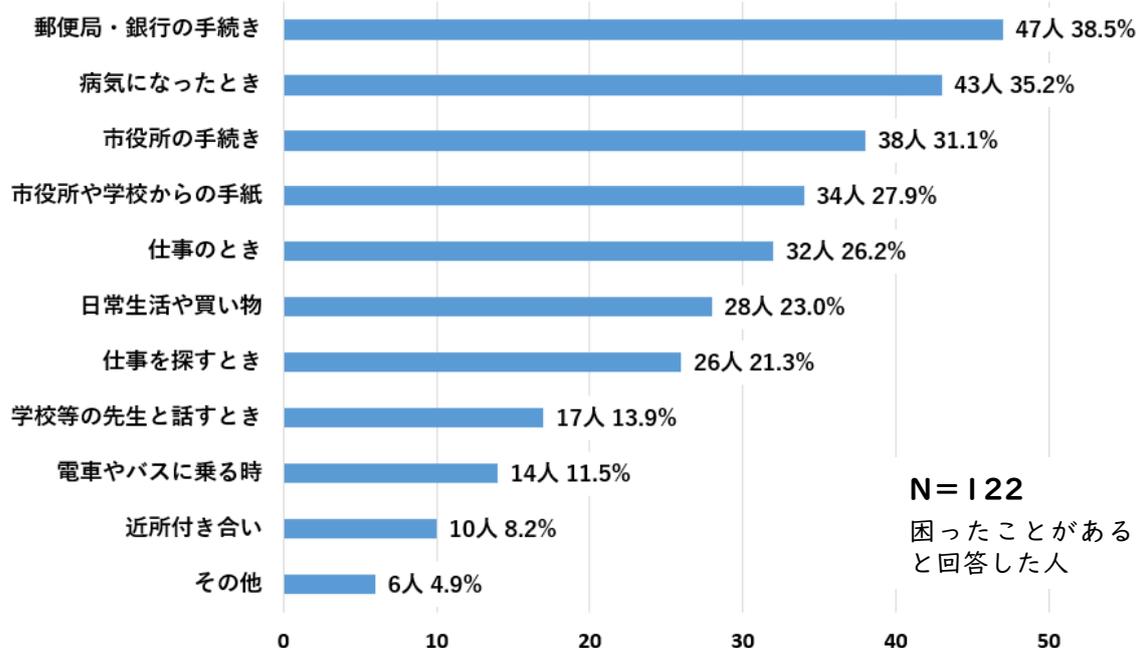
日本語がわからないときどうしますか。



日本語がわからなくて困ったことがありますか。

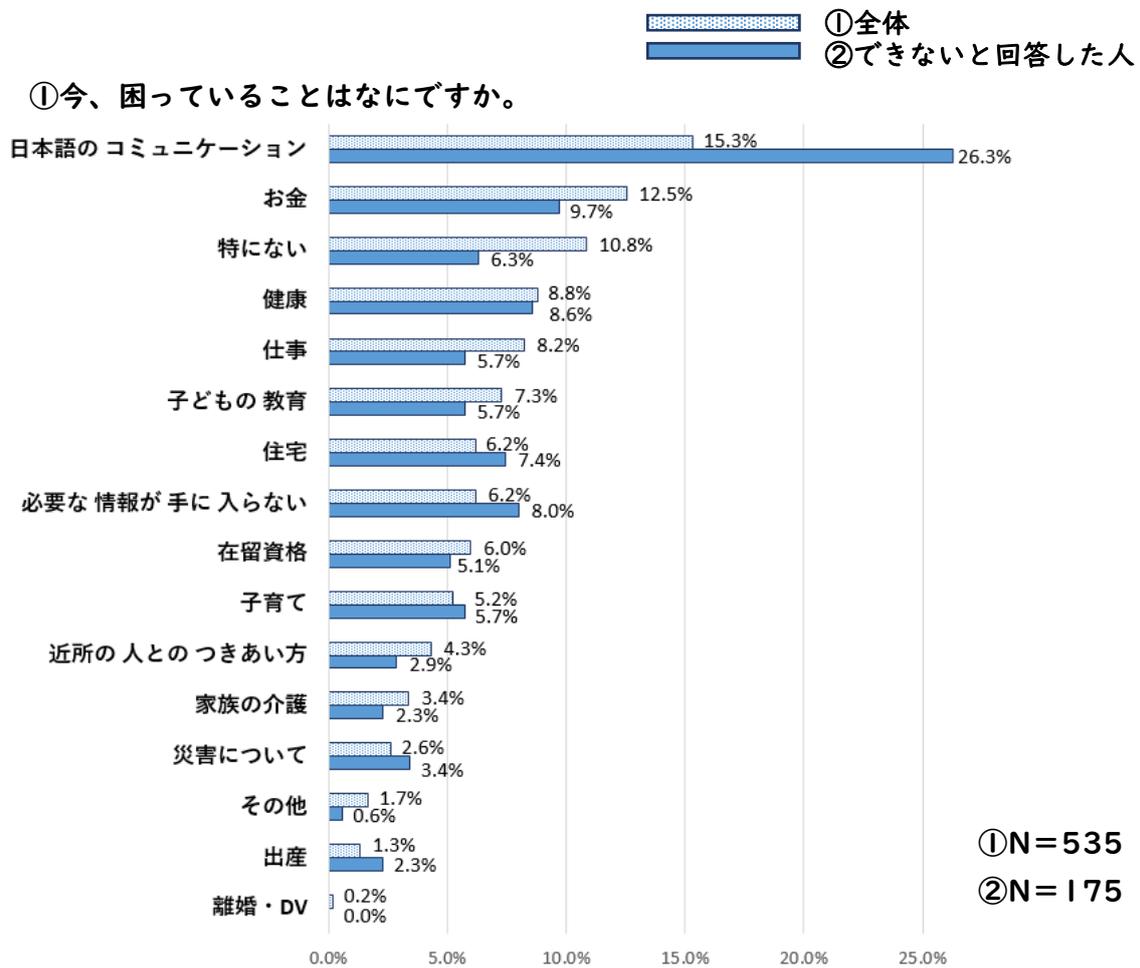


最近1年間に困ったことがあるものを選んでください。(あてはまるものを全て選択)

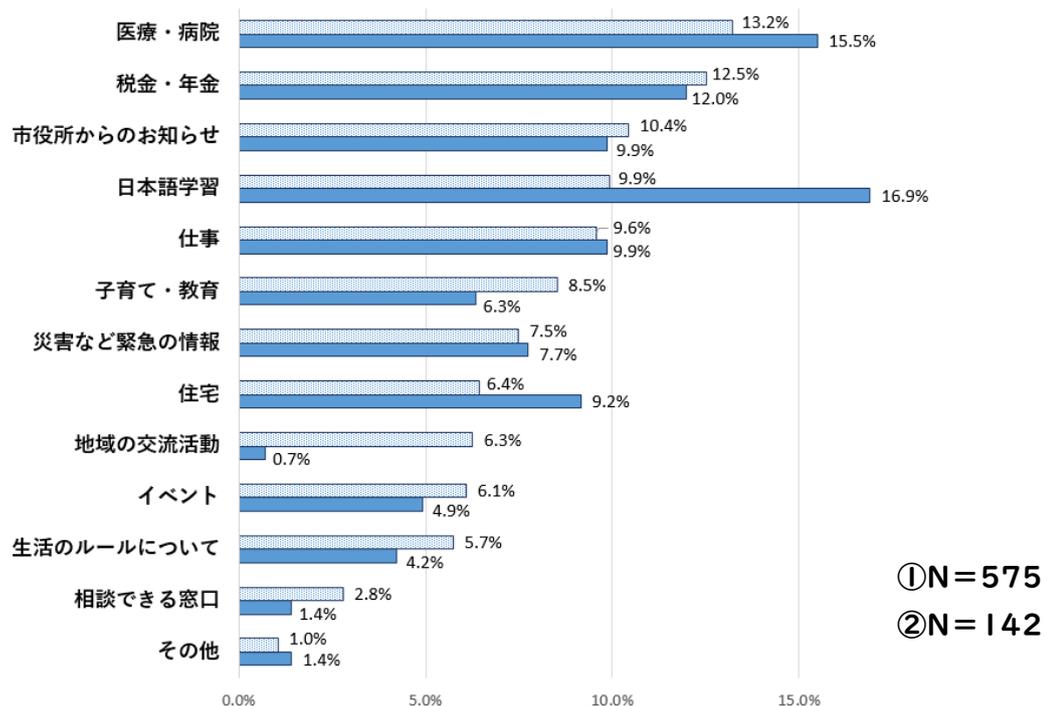


【その他】・税務署 ・運転免許証の取得 ・診療所（病院）で診療拒否された
・誰かがドアをロックしたけど応答できなかった。・入居時の賃借料金の支払い手続き

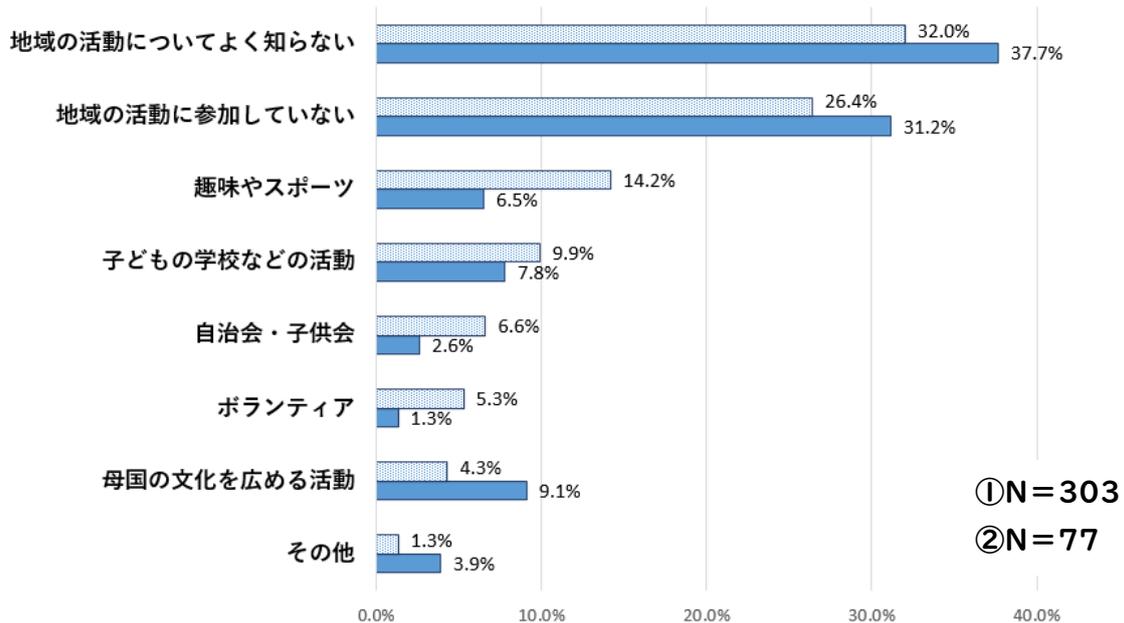
日本語を「話す」「読む」が「できない」「すこしできる」と回答した人と全体の比較



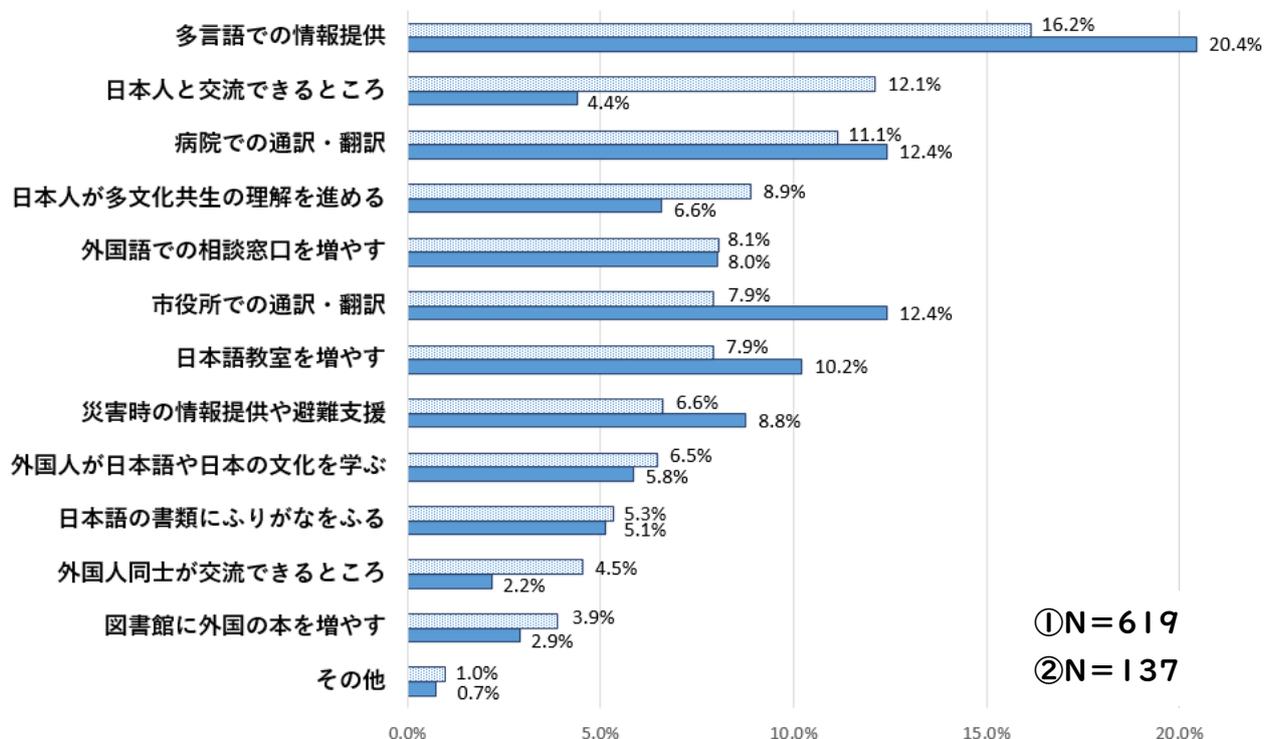
②どのような情報が必要ですか。



③地域の活動に参加していますか。

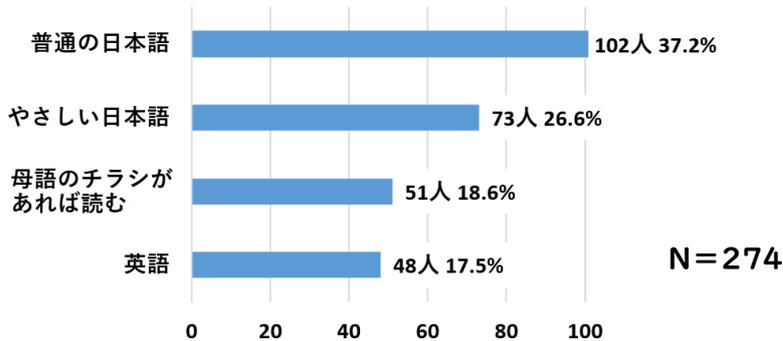


④外国人もくらしやすい立川市にするために必要なことは何ですか。



日本語を「話す」「読む」が「できない」「すこしできる」と回答した人は、全体と比較して、コミュニケーションや情報収集に困難を感じている人の割合が高く、地域での関わりも少ないことがわかる。日本語教室の情報を求めている人が多いため、日本語が理解できない方にどのように情報を届けるかを検討していく必要がある。

ちらしやパンフレットなどがあつたとき、どの言葉で読みますか。(複数回答あり)



国籍	(人)	普通の日本語		やさしい日本語		英語		母語		無回答		N
中国	88	58	59.2%	17	17.3%	2	2.0%	18	18.4%	3	3.1%	98
韓国	28	9	56.3%	2	12.5%	0	0.0%	3	18.8%	2	12.5%	16
その他アジア	88	20	17.4%	43	37.4%	28	24.3%	23	20.0%	1	0.9%	115
北米・南米	16	3	17.6%	4	23.5%	6	35.3%	2	11.8%	2	11.8%	17
欧州等	17	6	27.3%	2	9.1%	10	45.5%	3	13.6%	1	4.5%	22
日本	3	3	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3
無回答	8	3	27.3%	4	36.4%	2	18.2%	2	18.2%	0	0.0%	11

中国・韓国の方は、半数以上が「普通の日本語」と回答したが、その他アジア（ベトナム・フィリピン等）の人は、「やさしい日本語」「英語」と回答した人の方が多い。北米・南米、欧州等は「英語」と回答した人が一番多い。

◆◇◆ やさしい日本語 ◆◇◆

“やさしい日本語”は、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。

～ やさしい日本語のポイント ～

- 文章は短く、一文で一つの情報にする。
- 主語を明確にし、二重否定やあいまいな表現を避ける。
- ふりがなを振る
- 敬語は使わない。「私は（あなたは）～です。」
- 漢字・カタカナ語・略語・オノマトペ（擬音語・擬態語）などの難しい言葉を避ける。
- 写真やイラストなどを併用する。
- 話すときはゆっくり、はっきり話す。書くときは分かち書きをする。



6. 子どもについて (回答者：89人)

学校等で、子どもが困っていることは何ですか。(あてはまるものを全て選択)

特に困っていない	50人	56.2%
受験に合格できるか心配	15人	16.9%
学校に行きたくない	6人	6.7%
日本語がわからない	5人	5.6%
母語で手伝ってくれる人がいない	5人	5.6%
相談できる人がいない	5人	5.6%
友達ができない・いない	4人	4.5%
勉強がわからない	3人	3.4%
日本語を教えてくれる人がいない	3人	3.4%
先生が気にしてくれない	3人	3.4%
その他	6人	6.7%

【その他】

- ・日本語を理解するには問題ありませんが、日本の文化を深く理解したり、日本人の発想や対応でまわりの方と接したりするには、まだ十分ではありません
- ・ほかの地域(例：新宿)では、外語人子女のために各市役所もしくは区役所から保育園及び幼稚園に保育時間内の通訳サービスを提供しているところもあるようですが、立川市にはこういったサービスがなく、通わせません。
- ・息子の学校は遠く、一時間以上もかかり、自転車、列車、バスと乗り継いでいくので大変です。
- ・現在は何も問題はありません。唯一心配なのは、学校のいじめっ子のことです。

学校等で、親が困っていることは何ですか。(あてはまるものを全て選択)

特に困っていない	32人	36.0%
教育かかるお金が高い	26人	29.2%
進学・進路・受験のことがわからない	24人	27.0%
学校等の仕組みがわからない	10人	11.2%
子どもが母語を忘れてしまう	10人	11.2%
先生とのコミュニケーション	9人	10.1%
学校からの手紙がわからない	9人	10.1%
他の保護者とのコミュニケーション	9人	10.1%
その他	2人	2.2%

【その他】

- ・外国人に対する教師の偏見

子どもは、半数以上が「特に困っていない」と回答した。その内、約半数の26人は、親も「特に困っていない」と回答している。親は、「教育かかるお金が高い」「進学・進路・受験のことがわからない」と回答した人が多い。

7. 自由記述

【立川市・行政に対するご意見】

- ・全ての事務所に簡単に英会話でアクセスできる英語のヘルプデスクがあればいいですね。市の支援も十分に可能なのに、市民が活用できていないような気がします。市のウェブサイトも外国人にとっては分かりにくいです。また、市に外国人が応募できる求人情報を探せる場所があればとてもいいと思います。また、住居を見つけるのは非常に困難です。(フィリピン)
- ・立川の印象はとても良く、雰囲気も良く、立川市役所の対応も良かったです。これからも頑張ってください。(北米・南米)
- ・立川に引っ越して住民票などの手続きをした時に、政府の表などには日本の年号しかありませんでした。昔横浜に住んでいた時に、その表には英語や中国語などの表があるし、西暦生年月日などの内容があります。もし立川でも同じようにしたら、より便利になると考えています。また、市役所で多言語の注釈があれば、いいと思います。(中国)
- ・市役所の手続きをする時、特に電話で日本語を話すことが下手です。日付や名前のお伝えは非常に難しいと思います。インターネットで申し込みが可能であればすごく助かります。(広報たちかわにある講座やイベントの申し込み)
立川 LINE 公式アカウントを毎日読んでいます。そちらに多言語対応したらいいかなと思います。(中国)
- ・立川市在住の全ての外国人の配偶者に対して、より多くの経済的支援をお願い致します。(フィリピン)
- ・私が簡単にコンタクト可能な、様々な情報や相談に応じていただけるヘルプデスクがあることを願います。(その他アジア)
- ・図書館にベトナム語やその他の言語の書籍を増やしてください。特に子供向けの絵本をお願い致します。(その他アジア)
- ・I love Tachikawa 立川が大好き！(欧州など)
- ・立川市は 23 区と 23 区以外の 26 市町村の中で最もよい市です。グリーンスプリングスは素晴らしい施設です。広々とした空間が多く、気にすることなく屋外で座っていられます。(欧州など)
- ・グリーンスプリングス好きです。(欧州など)
- ・市役所の皆様はいつも助かってます。立川市はいいところだと思います。いつも、ありがとうございます！(北米・南米)

【日本の制度や経済的状況等について】

- ・外国人が住宅を探すのは大変困難なことです。選択する余地はありません。東京の80%の住宅は外国人の入居を拒絶しています。
日本の医療及び教育のシステムは非常に紛らわしく複雑です。非常に多くのペーパーワークが求められます。私は、日本人々にも大変なことであり、ましてや外国人にとっては不可能なことであると思います。(北米・南米)
- ・親の面倒を見なければいけない場面がこれから来ると思うが、今の制度では親を日本で面倒見るのがほぼ不可能なので、いずれ日本を離れる選択を迫られることになる。
日本で日本語を学び、高学歴まで取り、上場企業で仕事経験を積んでるのに、少子高齢化が深刻になってる日本社会にもデメリットが大きいです。(中国)
- ・私の最大の心配は、退職後の経済的安定です。私はフリーランス(=個人事業主)で働いており、年金(国民年金)は非常に少額です。(北米・南米)
- ・私は永住者にも地方選挙の投票権を認めるべきだと思います。(北米・南米)
- ・現在、日本円の為替レートは大幅に下落しており、日本での外国人労働者の賃金は高くありません。これは、労働者が毎月および毎年本国に送金する金額が自国通貨に換算すると減少していることを意味します。外国人労働者が常に日本の労働市場のために人材を確保できるよう、日本政府がこの状況をすぐに改善してくれることを願っています。(その他アジア)
- ・日本は生活するのに物価が高く不便です。給料が安いです。(フィリピン)

【言葉、コミュニケーション、交流について】

- ・言葉の壁があり、人々とコミュニケーションがとれない。(中国)
- ・「公共情報立川」は「広報」のことでしょうか。そうであればそのままの方が外国人にわかりやすいかと思います。あるいは、公共情報立川(広報)を()に入れるとの方がわかるかと思います。(中国)
- ・外国人と日本人の交流する機会を増やして欲しいです。(その他アジア)
- ・私自身と子ども(保育園及び幼稚園などの通訳サービスや支援)のための通訳サービスや支援があれば、大変助かります。(韓国)
- ・立川市在住の外国人同士が触れ合える交流の場を設けて欲しい。(韓国)
- ・日本で生活している外国人からすれば、日本での生活はとても便利で、周りの日本人の方たちもとても親切です。基本的な(初級)文化交流にもあまり問題なく対応できていますが、子どもが学校に入学して日本人の同級生と交流が深まるにつれて、深い面での交流ではやはり少し壁を感じます。例えば子どもの教育に関して、衝突が起きた場合、どのように対応すべきかなどです。言葉は通じていますが、伝え方や丁

寧な言い回しなどまだ勉強しないといけないと感じます。

日本文化交流室などを開催していただきたいです、外国人だからゆったりと教えるのではなく、日本人と同じように厳しく教えていただきたいです。そのほうがもっと早く学習して上達できると思います。(中国)

- ・日本には38年も住んでおりました。いろいろ大変と思いましたが、言葉は一番難しいです。コミュニケーションの38年前と今に比べますとかなり大変でした。これからはもっと英語の相談できる窓口、あった方がいいと思います。(フィリピン)
- ・私は、立川市では外国人と日本人の両方が外国への理解を深めてもらうイベントがあるかどうか分かりません。(その他アジア)
- ・立川で住んで楽しかったです。日本人との交流をもっと増やして、地域での友達を作りたいです。(中国)
- ・全ての世代の外国人が参加できるスポーツフェスティバルを希望します。(フィリピン)

【子育てについて】

- ・赤ちゃんの支援がもっと必要。(お金など。クーポンでも)・保育園の増加・小学校の学区をなくしたい。・ランドセル購入にあたって、クーポンがほしい。(欧州など)
- ・エキュートの授乳室は小学生や男性がいることがある。小学生に授乳中に開けられ立ち去られました。実母がトイレで離れた数分間だったので鍵はしてなかったですが……。 (欧州など)
- ・学校からの手紙が読めずわかりません。(フィリピン)
- ・私たち夫婦は、息子が一人っ子のままでいさせたくないのもう一人子供を持つつもりです。また、このことは日本の出生率の低さ(非常に低い)に対して貢献することでしょう。しかしながら、最低限必要な物の価格が毎月値上がりしています。でも、私たちは我慢しています。一方で日本の通貨が最悪に至るまで変動しているので、私たちはダウンサイジングし、夫の故郷に引っ越そうかとも考えています。(フィリピン)

【アンケートについて】

- ・多くの外国人が立川市内の教会に集まります。今回のアンケートに対してそれらの人々は協力できます。来月、多くの外国人がクリスマスと新年のイベントに集まります。立川市はそれらの人々に立川市の国際的なイベントに参加するよう連絡を取ることが出来ます。(フィリピン)
- ・いくつかの質問は、はっきりとわからない内容でした。立川市のコミュニティにいる外国人のニーズをお考えいただき感謝しています。(欧州など)

- ・このような質問は初めてです。素晴らしいアイデアですね、本当にありがとうございます。(北米・南米)
- ・いっしょに同封されていた韓国語のアンケート紙に誤字がありました。文章の中で自然じゃない文もいくつかあります。でも、外国人の立場を配慮して母国語のアンケート紙も同封していただいたことは感謝いたします。(韓国)
- ・私たちに関係する文書が全てこのアンケートのように理解しやすく書きやすい場所に記入することができるように望みます。(フィリピン)
- ・私は、中国、アメリカ、ドイツにも住んだ経験がありますが、外国人アンケートをもらったのは初めてです。きっかけありがとうございました。立川市役所の皆さま、お疲れさまでした。(中国)

【帰化申請について】

- ・帰化申請をもっと手軽にできるようにしてほしい。(日本で産まれてるのに！！)
在日外国人は日本で生まれ日本で育ってる！！日本国籍じゃないからと選挙権を奪うのはおかしい！！高い税金も支払ってるのに矛盾している！！難しい話だと思うが、これから産まれてくる子は日本で産まれた瞬間に日本国籍にしてほしい。
立川市は子育て面で凄く手厚く助かってます！！これからもよろしく願います！！(韓国)
- ・帰化申請について詳しく知りたいです。来年3月末から日本に住んで3年目になります。多くの国や都市に行ってきましたが、一番好きな日本東京です。そのため、コロナ後は東京で長く安定して暮らし、働きたいと考えており、出来るだけ早く計画を申請し、東京に不動産を購入、マイホームを持ちたいと考えています。(中国)

【その他】

- ・高齢の酔っぱらい人が多い為それなりの迅速な対応するようにお願いしたい。外国人の為に色々考えてくれてありがとうございます。(中国)
- ・水道水のPFAS濃度が高いというニュースを見て、不安です。(中国)
- ・今のところございません、すでに十分いいです。(中国)
- ・大変満足しています。(中国)

※原文のまま掲載しています。

※回答者の国籍は、「中国」「韓国」「フィリピン」「その他アジア」「北米・南米」「欧州など」の6分類で表記しています。なお、中国には香港を含みます。

第3章 資料



1. 調査票（日本語ルビ付き）

たちかわし ざいじゆうがいこくじん ちようさき しつもんひよう しめきり
立川市 在住外国人アンケート調査 質問票 【締切:2023年10月26日(木)】

* あてはまる 番号に ○ をつけてください。
* 答えたくない 質問は 書かなくて 좋습니다。
* この質問票は 返信用封筒に 入れて 送って ください。
* 文字を 書く 質問は、あなたの言葉で 書いて ください。

[I]あなたについて ききます。

1	国籍	
2	年齢	1. ~19才 2. 20~29才 3. 30~39才 4. 40~49才 5. 50~59才 6. 60~69才 7. 70才~
3	母語 (あなたの言葉)	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国・朝鮮語 4. ベトナム語 5. タガログ語 6. ネパール語 7. インドネシア語 8. ポルトガル語 9. 日本語 10. その他 ()
4	在留資格	1. 特別永住者 …P.4 [IV]以外の質問に回答してください。 2. 永住者 3. 定住者 4. 日本人の配偶者等 5. 永住者の配偶者等 6. 留学 7. 技術・人文知識・国際業務 8. 家族滞在 9. 技能実習 10. 特定技能 11. 技能 12. 特定活動 13. その他 ()
5	どのくらい日本で生活していますか。	1. 1年より短い 2. 1~4年 3. 5~9年 4. 10~19年 5. 20~29年 6. 30年より長い
6	だれと一緒に住んでいますか。(あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)	1. 配偶者・パートナー 2. 親 3. 子 4. 兄弟姉妹 5. 友人・知人 6. 一人で すんでいる 7. その他 ()
7	今困っていることは なにですか。(あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)	1. 日本語の コミュニケーション 2. 必要な 情報が 手に 入らない 3. 近所の 人との つきあい方 4. 出産 5. 子育て 6. 子どもの 教育 7. 健康 8. 家族の介護 9. 離婚・DV 10. 仕事 11. 住宅 12. 災害について 13. お金 14. 在留資格 15. 特にない 16. その他 ()

1

[II] 立川市での生活について ききます。	
1	どのくらい立川市に住んでいますか。 1. 1年より短い 2. 1~4年 3. 5~9年 4. 10~19年 5. 20~29年 6. 30年より長い
2	これからも立川市に住みたいですか。 1. 住みたい 2. ちがうところに移りたい 3. わからない
3	<p>II-2を 選んだ理由は 何ですか。(あてはまるものを 3つまで 選んでください)</p> <p>【書き方：①. 交通 → (便利だから・不便だから)】</p> <p>1. 交通 → (便利だから・不便だから)</p> <p>2. 買い物 → (便利だから・不便だから)</p> <p>3. 家賃 → (安いから・高いから)</p> <p>4. 物価 → (安いから・高いから)</p> <p>5. 治安 → (良いから・悪いから)</p> <p>6. 病院 → (見つけやすい・見つけにくい)</p> <p>7. 日本語を学ぶ場所 → (見つけやすい・見つけにくい)</p> <p>8. 働く場所・学校が → (近いから・遠いから)</p> <p>9. 同じ国の人が → (多いから・少ないから)</p> <p>10. 子育てが → (しやすいから・しにくいから)</p> <p>11. まわりの人が → (やさしいから・冷たいから)</p> <p>12. 自然や緑が → (多いから・少ないから)</p> <p>13. その他 ()</p>
4	<p>どのような情報が 必要ですか。(あてはまるものを 3つまで 選んでください)</p> <p>1. 市役所からの お知らせ 2. 生活の ルールについて 3. 医療・病院</p> <p>4. 子育て・教育 5. 相談できる窓口 6. 日本語学習 7. 仕事 8. 住宅</p> <p>9. 税金・年金 10. 災害など 緊急の 情報 11. 地域の 交流活動</p> <p>12. イベント 13. その他 ()</p>
5	<p>必要な情報を どのように 手に 入れますか。(あてはまるものを ぜんぶ 選んでください)</p> <p>1. 「広報たちかわ」 2. 市役所で 聞く 3. 市役所で もらう パンフレット</p> <p>4. 立川市ホームページ 5. SNS 6. 新聞・情報誌 7. テレビ・ラジオ</p> <p>8. インターネット(日本語) 9. インターネット(日本語以外) 10. 家族</p> <p>11. 日本人の友人 12. 日本人以外の友人 13. 日本語教室 14. 同じ国のコミュニティ</p> <p>15. 教会などの 宗教施設 16. その他 ()</p>

6	<p>普段、どのような人と交流がありますか。(あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)</p> <p>1. 職場や学校の日本人 2. 職場や学校の外国人 3. 同じ国の出身の人 4. 近所の日本人 5. 近所の外国人 6. 子どもの学校などの親 7. 交流がない 8. その他 ()</p>
7	<p>地域の活動に参加していますか。(あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)</p> <p>1. 自治会・子ども会 2. 子どもの学校・保育園・幼稚園などの活動 3. 趣味やスポーツ 4. 母国の文化を広める活動 5. ボランティア 6. 地域の活動に参加していない 7. 地域の活動についてよく知らない 8. その他 ()</p>
8	<p>地域でどのような交流をしたいですか。(あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)</p> <p>1. 地域の 人と 親しくしたい 2. 地域の 外国人と 交流したい 3. 母国の 文化を 紹介したい 4. 日本の 文化を 教えてほしい 5. ボランティア活動に 参加したい 6. 趣味の サークルに 参加したい 7. 地域の 行事に 参加したい 8. 通訳・翻訳などをして 困っている 人を 助けたい 9. 交流 したくない 10. その他 ()</p>
9	<p>外国人も 暮らしやすい 立川市に するために 必要なことは 何ですか。 (あてはまるものを <u>3つまで</u> 選んでください)</p> <p>1. 多言語での 情報提供 2. 日本語の書類にふりがなをふる 3. 外国語での相談窓口を増やす 4. 日本語教室を増やす 5. 市役所での通訳や翻訳 6. 病院での通訳や翻訳 7. 災害のときの 情報提供や避難支援 8. 図書館に外国語の本を増やす 9. 日本人が多文化共生の理解を進める 10. 外国人が日本語や日本の文化を学ぶ 11. 日本人と交流できる場所 12. 外国人同士が交流できる場所 13. その他 ()</p>
<p>[Ⅲ] 災害が起きたときの ことについて ききます。</p>	
1	<p>災害が起きた ときの ために 準備している ものは 何ですか。 (あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)</p> <p>1. 食料・飲み水などを準備している 2. 避難するときに必要なものを準備している 3. 避難場所を決めている 4. 家族と緊急のときの連絡先を決めている 5. 市からの防災情報を確認している 6. 家具などを固定し、倒れないようにしている 7. 防災訓練に参加している 8. 防災についてのパンフレットを持っている 9. 何もしていない 10. その他 ()</p>

2	<p>災害が起きたときにどのように情報を手に入れますか。 (あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)</p> <p>1. インターネット 2. SNS 3. 日本語のメディア (テレビ、ラジオ、新聞) 4. 外国語のメディア (テレビ、ラジオ、新聞) 5. 友人や知人に聞く 6. その他 ()</p>	
3	<p>災害が起きたときに困らないために何が必要ですか。 (あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください)</p> <p>1. 避難場所などの案内表示をわかりやすくする 2. 多言語での情報提供や相談 3. 災害について多言語のパフレットを配る 4. 防災の講座や体験に参加する 5. 外国人が防災訓練に参加する 6. 外国人が地域の人のつきあいをふやす 7. その他 ()</p>	
4	<p>地震等が起きたときに逃げる場所(避難所)を知っていますか。 1. 知っている 2. 知らない⇒⇒⇒ <u>立川市のホームページを見てください</u></p>	

[IV] 日本語についてききます。 *特別永住者の方は回答不要です。

1	<p>あなたはどのくらい日本語ができますか。</p> <p>① 聞く (1. できる 2. だいたいできる 3. すこしできる 4. できない) ② 話す (1. できる 2. だいたいできる 3. すこしできる 4. できない) ③ 書く (1. できる 2. だいたいできる 3. すこしできる 4. できない) ④ 読む (1. できる 2. だいたいできる 3. すこしできる 4. できない)</p>	
	<p>3. すこしできる 4. できないと答えた人 → 日本語がわからないとき、どうしますか。 1. 通訳・翻訳アプリをつかう 2. 日本語を話せる・読める家族・知人に助けをもらう 3. 母語や英語で話す 4. 聞きに行く (どこに: 市役所・日本語教室・ほか) 5. あきらめる 6. その他 ()</p>	
2	<p>あなたは日本語がわからなくて困ったことがありますか。 1. ある 2. ない</p> <p>1. あると答えた人 → 最近1年間に困ったことがあるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください</p> <p>1. 近所付き合い 2. 電車やバスに乗るとき 3. 日常生活や買い物 4. 市役所の手続き 5. 郵便局・銀行の手続き 6. 仕事を探すとき 7. 仕事するとき 8. 病気になったとき 9. 学校などの先生と話すとき 10. 市役所や学校からの手紙 11. その他 ()</p>	
3	<p>ちらしやパンフレットなどがあったときどのことばで読みますか。 1. 普通の日本語 2. やさしい日本語 (=簡単な日本語。外国人にわかりやすいです。) 3. 英語 4. 母語のちらしがあれば読む</p>	

*この紙は 子どもが いる人と 意見がある人が書きます。一緒に送ってください。

[V] 日本に 住んでいる 子どもが いる人が答えてください。

子ども の年齢	(あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください) 1. 0~6才 ⇒ [(保育園・幼稚園)に 通っている / どこにも 通っていない] 2. 7~12才(小学生) 3. 13~15才(中学生) 4. 16~18才(高校生) 5. 19才~
1	子どもの <u>学校</u> ・ <u>保育園</u> ・ <u>幼稚園</u> で、 <u>子ども</u> が <u>困</u> っている (困った) ことは <u>何</u> ですか。 (あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください) 1. <u>日本語</u> がわからない 2. <u>勉強</u> がわからない 3. <u>日本語</u> を教えてくれる人がいない 4. <u>母語</u> 〈あなたの言葉〉で手伝ってくれる人がいない 5. <u>相談</u> できる人がいない 6. <u>友だち</u> がいない・できない 7. <u>学校</u> に行きたくない 8. <u>受験</u> に合格できるか心配 9. <u>先生</u> が気にしてくれない 10. <u>特に</u> 困っていない 11. その他 ()
2	子どもの <u>学校</u> ・ <u>保育園</u> ・ <u>幼稚園</u> で、 <u>あなた</u> が <u>困</u> っている (困った) ことは <u>何</u> ですか。 (あてはまるものを <u>ぜんぶ</u> 選んでください) 1. <u>学校</u> などの仕組みがわからない 2. <u>先生</u> とコミュニケーションができない 3. <u>学校</u> からの手紙がわからない 4. <u>他の保護者</u> とコミュニケーションができない 5. <u>子ども</u> が <u>母語</u> を忘れてしまう 6. <u>進学</u> ・ <u>進路</u> ・ <u>受験</u> のことがわからない 7. <u>教育</u> にかかる <u>お金</u> が高い 8. <u>特に</u> 困っていない 9. その他 ()

何か 意見があれば書いてください。

*** たりなければ、裏に書いても いいです ***

これで 質問は 終わりです。ありがとうございました。

2023年10月

立川市に住んでいる外国人のみなさまへ

「立川市在住外国人アンケート調査」に協力してください

立川市に住んでいる外国人のみなさまの生活や、日ごろ考えていることについてアンケート調査をします。

立川市をくらしやすいまちにするために、アンケートに協力してください。

だれ：2023年9月1日現在、立川市に住民登録をされている18才以上の人

*無作為<ランダム=random>に選んでいます。

*立川市の外に引っ越した人は答えなくていいです。



いつまでに：**10月26日(木曜日)**まで

*回答を「質問票」に書いて、返信用封筒に入れて、ポストに出してください。

*WEBから答えることもできます。**下のQRコードから答えてください。**

紙かWEBどちらかで答えてください。



日本語 にほんご	英語 English	中国語 中文(简体)	韓国語 한국어	ベトナム語 Tiếng Việt
				
https://logoform.jp/f/UFpwn	https://logoform.jp/f/xx5LG	https://logoform.jp/f/OWsiI	https://logoform.jp/f/h0u7t	https://logoform.jp/f/IhfrH

※QRコードは株式会社ロゴフォームの登録商標です。

*回答の、集計・データ管理は立川市が行います。個人情報や回答内容は、調査以外のことにつかいません。(出身国等は、その違いにより感じるものがどのようにちがうのかを知るために聞いています。)

*アンケートの結果は、集計後に公表します。

公表内容から個人が特定されることは、絶対にありません。

わからないときは聞いてください。

立川市 市民協働課 多文化共生係

TEL：042(528)4315

メール：shiminkyoudou@city.tachikawa.lg.jp

2. 調査票（英語・中国語・韓国/朝鮮語・ベトナム語）

下の2次元コードよりご覧ください

【英語】

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/kyodosuishin/documents/questionnaire-en.pdf>



【中国語】

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/kyodosuishin/documents/questionnaire-ch.pdf>



【韓国・朝鮮語】

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/kyodosuishin/documents/questionnaire-ko.pdf>



【ベトナム語】

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/kyodosuishin/documents/questionnaire-vi.pdf>





2023(令和 5)年度 立川市在住外国人アンケート調査 報告書

2024(令和 6)年 4 月発行

発 行 立川市市民生活部市民協働課
住 所 立川市泉町 1156 番地の 9
電 話 042-523-2111(代表)
